

**製品名: Med18 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13771**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	24kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MED18
別名	MED18; Mediator of RNA polymerase II transcription subunit 18; Mediator complex subunit 18; p28b
遺伝子 ID	54797.0
SwissProt ID	Q9BUE0
免疫原	抗血清はヒト MED18 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 70-119

**背景**

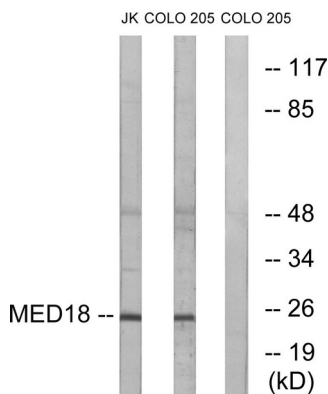
MED18 は、RNA ポリメラーゼ II を介して転写を活性化する DNA 結合因子のコアクチベーターであるメディエーター複合体の構成要

素である (Sato et al., 2003 [PubMed 12584197])。[OMIM 提供、2008年10月]機能: ほぼすべてのRNAポリメラーゼII依存性遺伝子の転写制御に関与するコアクチベーターであるメディエーター複合体の構成要素である。メディエーターは、遺伝子特異的な制御タンパク質からRNAポリメラーゼIIの基本的な転写機構へ情報を伝達する橋渡しとして機能する。メディエーターは、調節タンパク質との直接相互作用によってプロモーターにリクルートされ、RNAポリメラーゼIIおよび一般的な転写因子との機能的な開始前複合体の組み立ての足場として機能します。類似性:メディエーター複合体サブユニット18ファミリーに属します。サブユニット:メディエーター複合体の構成要素で、MED1、MED4、MED6、MED7、MED8、MED9、MED10、MED11、MED12、MED13、MED13L、MED14、MED15、MED16、MED17、MED18、MED19、MED20、MED21、MED22、MED23、MED24、MED25、MED26、MED27、MED29、MED30、MED31、CCNC、CDK8、およびCDC2L6/CDK11で構成されています。MED12、MED13、CCNC、およびCDK8サブユニットは、CDK8モジュールと呼ばれる独立したモジュールを形成します。CDK8モジュールを含むメディエーターは、このモジュールを欠くメディエーターよりも転写活性化の促進活性が低くなります。1つ以上の異なるサブユニットを欠くメディエーター複合体の個々の標本は、ARC、CRSP、DRIP、PC2、SMCC、TRAPなど様々な名称で呼ばれています。

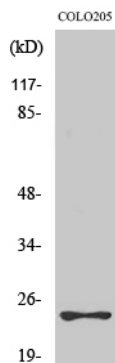
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; メディエーター複合体

## 画像データ



COLO細胞およびJurkat細胞のライセートのMED18抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



Med18ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。